

- 問1 内閣が行う条約の締結について、国会との関係性を説明したものとして適切なものはどれですか。 (2020年 鹿児島県公立入試 類似)

1. 条約の締結は内閣の専権事項であるため、国会が関与することは一切ない。

2. 条約案の作成自体を、内閣ではなく国会の弾劾裁判所が行わなければならない。

3. 内閣が条約を締結したあと、その内容について必ず国民投票を行わなければならない。

4. 内閣が条約を締結するには、事前または事後に国会の承認を得なければならない。
- 問2 裁判員制度の現状や、実際に裁判に参加した国民の反応について説明した文として、正しいものを次のうちから選びなさい。 (2021年 茨城県公立入試 類似)

1. 裁判員は法廷でのやり取りを傍聴するのみであり、有罪・無罪の決定や量刑の判断には一切関与しない

2. 裁判に参加した人のアンケートでは、裁判官と意見交換ができたことや仕組みを理解できたことを理由に、肯定的に捉える意見が多数を占めている

3. 裁判員候補者の辞退率は年々低下しており、2019年の統計では辞退を希望する人は全体の1割未満となっている

4. 裁判に参加した人の多くは「専門的な議論についていけず、裁判の仕組みを理解できなかった」という否定的な感想を抱いている
- 問3 日本国憲法において、行政権を持つ内閣が行う「条約の締結」の手続きについて、最も適切な説明はどれですか。 (2021年 大阪府公立入試 類似)

1. 内閣が条約を締結する権限を持つが、事前または事後に必ず国会の承認を得なければならない。

2. 外交関係の処理は内閣の専権事項であるため、国会の承認を得る必要はない。

3. 内閣が条約を締結する際、最高裁判所による事前の違憲審査を受けなければならない。

4. 条約の締結は国会が行い、内閣はその事務的な署名のみを代行する。
- 問4 日本の政治制度において、国会が国会議員の中から内閣総理大臣を指名し、成立した内閣が国会の信任に基づいて行政権を行使するとともに、国会に対して連帯して責任を負う仕組みを何といいますか。 (2019年 三重県公立入試 類似)

1. 議院内閣制

2. 独裁制

3. 大統領制

4. 直接民主制
- 問5 日本の国会における法律の制定過程について、法律案が提出された後、各議院で行われる審議と採決の一般的な流れとして正しいものはどれですか。 (2017年 富山県公立入試 類似)

1. まず全議員が出席する本会議で採決が行われ、可決されたものだけが専門的な委員会で詳細に審議される

2. まず最高裁判所で憲法に違反していないか審議され、その後に各議院の委員会に送られる

3. まず内閣においてすべての審議を完了させ、国会では本会議での採決のみを行う

4. まず少数の議員で構成される委員会が詳細に審議され、その後に全議員が出席する本会議で採決が行われる
- 問6 日本国憲法では、法律案の議決について衆議院の優越が認められています。衆議院で可決し、参議院でこれと異なる議決がなされた法律案が、最終的に法律として成立するための手続きとして正しいものを選択してください。 (2022年 徳島県公立入試 類似)

1. 衆議院において、出席議員の三分の二以上の多数で再び可決する。

2. 天皇が国事行為として最終的な判断を下し、法律を成立させる。

3. 内閣総理大臣が最終的な裁定を行い、内閣の判断で法律として公布する。

4. 両院協議会を開催し、両議院の意見が一致するまで協議を継続する。
- 問7 最高裁判所の裁判官に対して行われる「国民審査」について、その性質を正しく説明しているものはどれですか。 (2017年 大阪府公立入試 類似)

1. 刑事裁判で無罪になった際に国に金銭を求める「刑事補償請求権」の一つである

2. 国民が主権者として政治に参加する「参政権」の一つである

3. 憲法違反の疑いがある法律について裁判を提起する「裁判を受ける権利」の一つである

4. 労働者が団結して不当な扱いに對抗する「団体行動権」の一つである
- 問8 日本の刑事裁判において、裁判官が座る正面の壇上に対し、中央の証言台を挟んで左右の一方に検察官が、もう一方にはそれと対面する形で弁護人が着席します。このとき、検察官によって裁判所に訴え（起訴）を起こされ、有罪か無罪かの判断を受ける立場の人を何と呼びますか。 (2016年 愛媛県公立入試 類似)

1. 被疑者

2. 被告人

3. 検察官

4. 原告
- 問9 国会は、内閣が諸外国との間で結んだ約束事（条約）を事後、あるいは事前に認める権限を持っています。この手続きに関連する説明として、国会の役割を正しく述べたものはどれですか。 (2017年 福岡県公立入試 類似)

1. 他国との交渉の場に直接出席し、条約に署名する。

2. 条約の締結を命じるための解散総選挙を内閣に要求する。

3. 内閣が締結した条約の内容を審議し、承認を与える。

4. 条約が国内法よりも優先されるかどうかを最終決定する。
- 問10 日本国憲法では、衆議院と参議院の議決が一致しない場合に衆議院の判断を優先させる「衆議院の優越」が認められていますが、憲法改正の発議においてはこの仕組みが適用されません。その理由と仕組みに関する説明として適切なものはどれですか。 (2024年 栃木県公立入試 類似)

1. 衆議院と参議院の勢力が拮抗している場合、両議院の協議会を開くことが憲法で義務付けられているから。

2. 憲法改正は国会だけでなく国民が直接判断を下す事柄であり、両議院で慎重かつ高度な合意形成が求められるから。

3. 憲法改正の発議は内閣が提出するものであり、衆議院の優越が認められる予算案などとは性質が異なるから。

4. 参議院には解散がなく、常に一定数の議員が在籍しているため、憲法改正においては参議院の判断を優先させるから。
- 問11 日本の国会において、毎年1回、1月中に召集されることが法律で定められており、会期が150日間と決まっている国会の名称として正しいものを選びなさい。 (2024年 富山県公立入試 類似)

1. 通常国会

2. 参議院の緊急集会

3. 特別国会

4. 臨時国会
- 問12 日本が採用している議院内閣制の特徴について、アメリカなどで見られる大統領制と比較した説明として最も適切なものはどれですか。 (2021年 静岡県公立入試 類似)

1. 行政の首長は、国民による直接投票によって国会議員とは別に選ばれる。

2. 立法権、行政権、司法権の三権をすべて一つの機関に集中させて効率化を図る。

3. 内閣総理大臣は、国会議員の中から国会の指名によって選ばれる。

4. 内閣は国会から完全に独立しており、国会が内閣の責任を問う仕組みはない。